



# 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.19

## 地域連携病院⑯「美摩病院」

今回は、地域住民の医療を支える美摩病院を紹介します。

### ■ 地域に安心できる医療の提供を目指して

美摩病院は吉野川市鴨島町に位置し、整形外科やリウマチ科をはじめとした7科の診療科を有しています。特に徳島大学病院からは、脳卒中で入院された患者さんへ急性期治療後の回復期病床として当院が紹介されております。回復期のリハビリテーション病棟は60床を保有しており、県内第3位の病床数となっています。また、治療後の在宅復帰に際して、グループが運営する訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ・グループホーム・通所リハビリテーション等のサービスの提供を行い、医療・介護の両面から患者さんとご家族をサポートしています。

美摩病院では医療活動の3本柱を中心に質の高い医療を効率的に提供します

1

高齢者医療福祉・在宅医療の  
医療圏における拠点としての役割

2

県下のセンター的役割としての  
リウマチ性疾患への取り組み

3

運動器疾患・脳血管障害への  
総合的な取り組み

### ■ 365日体制のリハビリテーション

美摩病院では、平成19年9月より365日リハビリテーションを開始しました。土・日・祝日を含めたりハビリテーションサービスの体制を提供する事で、患者さんの早期の自立支援を行っています。リハビリテーション職員(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)総勢40名で対応しております。

また、平成26年には新しい病棟が建ち、リハビリテーション室も新しくリニューアルされました。自宅に近い環境を作ることにより、より日常に密着したリハビリテーションを受けることが可能となりました。



▲新しく作られたリハビリテーション室

### 「地域医療連携」 について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しを目指して、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。



▲美摩病院の四宮院長

■問い合わせ  
医療法人 青鳳会  
美摩病院  
吉野川市鴨島町上下島  
497  
Tel.0883-24-2957  
  
■説明は、  
四宮 文男 (しのみや ふみお)  
院長